

ソフトテニス競技＜団体戦＞

1 期日・会場・役員

期 日	10月4日（土） 予備日10月5日（土）、10月11日（土）	
会 場	南長野運動公園庭球場4、5日	長野運動公園庭球場11日
本 部 長	伊賀雅志（墨坂中学校長）	
競技委員長	笠原稔一（相森）	
審 判 長	平澤星哉（南宮）	
記録・進行	柳川晃宏（南宮）、里井翔太（墨坂）、須加尾隆（相森）、秋山佳樹（附属長野） 山崎会理（墨坂）、立石勝利（三陽）、塚田正彦（広徳）	
救 護 員	専門部	

7：45	開場・受付
8：00～	公式練習（各校15分程度）
8：20	監督会議
8：40	開会式
9：00	競技開始
14：00～15：00頃	競技終了予定

開会式・閉会式 （司会：進行係）

〔開会式〕

- 1 開会のことば （進行係）
- 2 優勝杯返還 （男子：南宮、女子：三陽）
- 3 開会のあいさつ （本部長）
- 4 選手宣誓 （男子：南宮、女子：三陽）
- 5 競技上の注意 （審判長）
- 6 諸連絡 （競技委員長）
- 7 閉会のことば （進行係）

〔閉会式〕

- 1 開会のことば （進行係）
- 2 成績発表 （審判長）
- 3 表彰 （本部長）
- 4 講評ならびに閉会のあいさつ （本部長）
- 5 諸連絡 （競技委員長）
- 6 閉会のことば （進行係）

2 参加校

【男子】4校

上高井（2校）相森・墨坂
下高井（1校）南宮
長野上水内（1校）附属

【女子】5校

上高井（2校）相森・墨坂
下高井（1校）南宮
長野上水内（2校）三陽・広徳

3 競技方法及びチーム編成

男女とも団体戦 リーグ戦方式。

各校3組で1チームを編成する。（選手登録は10名以内）

4 表彰及び北信代表

男女とも上位4校に賞状を贈る。

本大会男女上位4校は、「長野県技術講習会 兼 北信越中学校選抜インドア大会県予選会」へ推薦する。〔11月8日（土）南長野運動公園テニスコート〕

5 競技規則及び申し合わせ事項

- (1) 競技は現行の日本ソフトテニス連盟規則並びに本大会の申し合わせ事項により運営する。
- (2) 試合は7ゲームとする。リーグ戦は、3組の対戦をすべて行う。ただし、天候や進行状況により、2面展開で行うことや、勝敗が決定したら終了すること、5ゲームマッチで競技を進行することもあり得る。
- (3) 使用球はダンロップボールとする。
- (4) オーダー用紙は2部同じものをつくり、1部は試合開始前に本部に提出する。もう1部は試合前の挨拶時に相手チームと交換する。
- (5) ベンチ入りできる人数は11名以内とする。(監督またはコーチ1名、登録選手10名以内)。
引率者・監督は当該校の校長、教員または部活動指導員であること。部活動指導員が監督などを務める場合は参加申込書の必要事項を記入し、指導者承認書も提出すること。コーチは学校長が承認した者であれば、外部指導者を認める。その場合は、指導者承認書を必ず提出すること。引率者・監督・部活動指導員・外部指導者(コーチ)等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部指導者は校長から暴力に対する指導措置を受けていないこととする。
- (6) ベンチは番号の若い学校が、通路側(南長野)、野球場側(東和田)とする。
- (7) 服装はソフトテニス連盟規定のものとする。
- (8) 選手はユニフォームの背中に「学校名・個人名」の書かれたゼッケンをつける。
- (9) 大会中、空きコートを利用した練習は行わない。〔他コートの進行の妨げになる〕
各校の練習コートを割り振るので、別紙「練習コート割り表」を参照する。
- (10) 当日雨天等で実施の判断に迷う場合も、天候の状況を待って実施することがあるので会場に集まること。天候の様子を見てできるところまで実施していく。台風等で前日に延期決定の判断をする場合は、前日の17時までに各校へ連絡する。
- (11) 大会参加費として、選手登録の人数分の参加料(一人200円)を「参加料納付書」(北信中体連HPよりダウンロード)と一緒に、当日受付で納める。